

令和5年11月6日提出

## 令和5年度「第62回全国林業経営推奨行事」における 農林水産大臣賞の受賞報告について

標記について、次のとおりお知らせします。

日時	令和5年11月20日(月) 13:30~14:00
場所	諫早市役所 本館4階 特別応接室
内容	<p>令和5年度「第62回全国林業経営推奨行事」において、長崎南部森林組合諫早支所が農林水産大臣賞を受賞されました。</p> <p>この行事は、公益社団法人 大日本山林会の主催で、森林の多面的機能の発揮及び林業の持続的かつ健全な発展に寄与している森林の管理経営体を表彰しているものです。</p> <p>全国林業経営推奨行事は、昭和37年より農林水産祭の参加行事として都道府県知事から推薦された優良林業経営体の審査を行い、農林水産大臣賞等を贈呈しております。</p> <p>今回、11月2日(木)に東京都で開催された授賞式に出席されたので、市長への受賞報告のため表敬訪問されるもの。</p>
問い合わせ先	諫早市 農林水産部 林務水産課 担当:古賀 電話番号:0957-22-1500(内線 2342) E-mail:rimumuisan@city.isahaya.nagasaki.jp
担当課	同上
備考 (記事解禁日等)	

## 【受賞者の概要】

- 1 受賞者：長崎南部森林組合 諫早支所（支所長 鶴田敏幸）  
（〒854-0093 諫早市本野町1491番1）

## 2 取組概要

長崎南部森林組合諫早支所は、4森林組合が平成14年に合併し支所として発足しました。県内でも他の事業体に先駆けて、「森林施業プラン書<sup>\*1</sup>」を活用し、受託面積の拡大と作業員の所得向上で成果を上げられています。

また、高性能林業機械<sup>\*2</sup>による効率的な作業システムを構築し、省力化やコスト縮減で、森林所有者の収益増加と作業員の所得向上に貢献されています。

近年では、担い手の確保・育成や、環境保全活動にも高い意識を持ち、再造林率100%を誇り、地域の山林会と協力し、経済林以外の多様な森林づくり<sup>\*3</sup>にも尽力されていること等が高く評価されました。

※1 森林施業プラン書：森林所有者に対し、施業内容や実施に必要な経費及び木材の販売額など、事業を実施した場合の収支を明らかにした見積もり（森林施業提案書）です。効率的な作業システムの選定と施業内容の可視化により森林所有者の関心を高めるとともに、利益を還元する仕組みです。

※2 高性能林業機械：2つ以上の仕事を1つの工程の中でできる重機であり、従来のチェーンソー等に比べ、作業の効率化、身体への負担の軽減、安全性の向上等、性能が高い機械です。

※3 経済林以外の多様な森林づくり：経済林とは、主にスギ・ヒノキなどを経済的に利用（木材生産）することを目的とした森林です。経済林以外の多様な森林づくりとは、木材など経済的に利用されないものの、森林の有する多面的機能（水源の涵養、地球温暖化の防止、生物多様性の保全など）を発揮させるための取組のことです。



高性能林業機械（プロセッサ）による造材



広葉樹の再造林（伐採跡地に再び苗木を植栽）